

農林水産省の施策を伝えて 人と人をつなげる

主な業務内容

- 広報活動の推進
- 災害による農業被害への対応
- 諸施策の推進及び総合調整
- 現場と農政を結ぶ業務

私の仕事内容

関東農政局の取組等を広く国民へ伝えるため、プレスリリースを始め、Web サイト、SNS、メールマガジン等の情報発信を行っています。また、BUZZMAFF では、職員自らが YouTuber となって国産農産物や農業・農村の魅力を発信しています。



仕事のやりがい

自分が携わった広報物を発信すると見た方から反応をいただけることがあり、それがモチベーションにつながっています。また、関東農政局の取組等を外へ発信する仕事のため、多くの部署との関わりがあることから、人脈も広がる業務だと思います。



情報発信なら
おまかせ♪

ながい さつき
長井 咲月

調査広報係
2024年度入省

採用者へのメッセージ

人生の選択に迷う時期かと思いますが、自分の選択を信じて努力すれば、きっといい結果が得られると信じて頑張ってください！関東農政局には、親身になって支えてくれる上司がたくさんおられますので、安心して働ける環境だと感じています。みなさまと一緒に働けるのを楽しみに待っています♪

食ミラ、BUZZMAFF、みどり戦略学生チャレンジなど、様々な局横断のプロジェクトがあります。意欲的な若手がキラキラと活躍しています。



BUZZMAFF (ばずまふ)



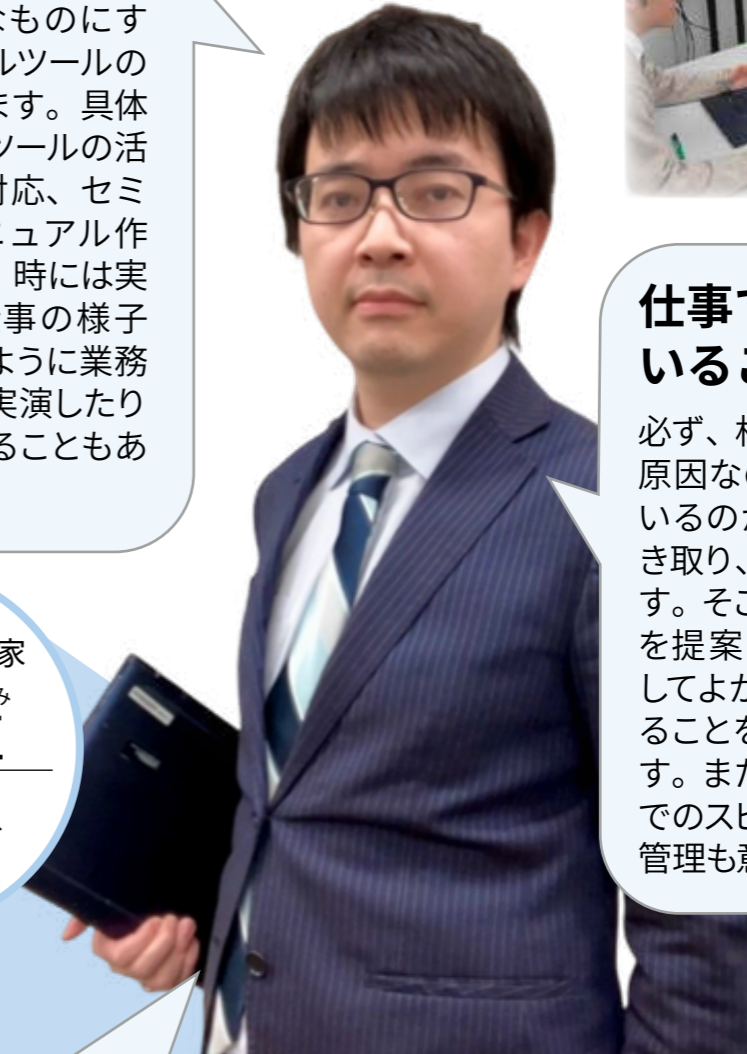
食ミラプロジェクト

「食」と「環境」を未来の子どもたちへ継承していくための若手情報発信プロジェクト。



私の仕事内容

局内の皆さんの業務をより効率的かつ効果的なものにするために、デジタルツールの導入を支援しています。具体的には、デジタルツールの活用に関する相談対応、セミナーの開催、マニュアル作成を行っています。時には実際に皆さんのお仕事の様子を見ながら、どのように業務を改善できるか、実演したりサンプルを提供することもあります。



仕事で大切にしていること

必ず、相手から「何が課題の原因なのか、何が一番困っているのか」を相談ベースで聞き取り、考えるようにしています。そこから効果的な改善策を提案し、担当者から「相談してよかった」と思ってもらえることを一番に重視しています。また、問合せから返答までのスピード感やスケジュール管理も意識しています。

デジタルの専門家

かつろ たくみ
勝呂 匠

業務推進専門職
2017年度入省

現在の仕事の魅力

生成 AI をはじめとする最新のデジタル技術を、その場で実際に試しながら「業務への活かし方」を学べるのは、今の仕事ならではの魅力だと思います。また、内部の相談窓口なので、職員の皆様から「よかった」「ありがとう」と目の前で言ってもらえるのは、大きなやりがいにつながっています。

組織マネジメントのプロを目指して

主な業務内容

- ・ 職員の採用、人事
- ・ システム運用
- ・ 給与の支払い
- ・ 公文書管理
- ・ 物品の調達
- ・ 国有財産の管理



農村派遣研修の報告会



大学での業務説明会

食ミラプロジェクトの農作業



私の仕事内容

職員に関する証明書の発行や、元管理職職員等を称える叙勲の申請手続きを行っています。また、採用に係る業務説明会や官庁訪問の対応、入省ガイドの作成も行っています。



働く職員を支える
はやその こうた

早園 康汰

総務課 人事第1係
2025年度入省

関東農政局
業務説明会
はこちら

職場の雰囲気

明るく穏やかな職場環境です！
わからないことも気軽に相談できるため、安心して業務に取り組めます。そのような環境だからこそ、日々励むことができ、自身の成長につながっていると思います！！



採用者へのメッセージ

現場に近い立場として、日本の農業を支え、発展に貢献できることは非常に魅力的であり、カッコいい仕事だと思います。
業務説明会や座談会を通して、多くの方に関東農政局の魅力を知っていただけたら幸いです。

私の仕事内容

関東農政局管内の国家公務員宿舎に関する事務を総合的に担当しています。
国家公務員として働く関東農政局職員へ貸与される国家公務員宿舎の要求や関係機関との調整、入退去に伴い必要となる各種申請手続きなどを行っています。



適正な宿舎管理
にゆうかい

入海 いずみ

会計課 宿舎係長
1997年度入省

仕事で大切にしていること

多くの方のご協力をいただきながら進める業務が多く、困ったときに思いがけない支援を受けることもあります。日々の業務を通じて、人とのつながりの大切さを日々実感しています。また、相手に負担をかけることのないよう、意図やお願いしたい内容が速やかに伝わる表現を心掛けています。



一番印象に残っている出来事（仕事）について

事業所の係員として勤務していた際、大きな地震が発生しました。戸惑う私とは対照的に、事業担当チームは迅速に体制を整え、迷いなく現場点検へ向かいました。これが「現場」なのだと感じるとともに、日頃の的確な管理があるからこそ非常時に即応できるのだと実感し、その行動力に強い頼もしさを覚えました。

食の安全・消費者の信頼のため動く

主な業務内容

- ・「食」に関する情報提供
- ・農畜水産物の病害虫のまん延防止
- ・食品表示及び米穀の適正流通の監視業務

私の仕事内容

食育の推進に関する業務を担当しています。具体的には、HPの食育情報の更新、スポーツ選手や施設の食事をSNSにて発信、小学校への出前授業、食育イベントへの出展などです。また、農林漁業体験機会の提供や、食文化の継承など、食育活動を支援する交付金の業務などにも携わっています。

食べるを楽しむ。
それが最高の健康法。
おおつか なな

大塚 菜名

消費生活課 企画情報係
2025年度入省



食育動画の撮影風景

志望動機

現場に近いといった拠点の業務や、説明会に参加した際の雰囲気から惹かれ、関東農政局を志望しました。さらに、子ども食堂でのボランティアや大学での学びを通じて、食育に強い関心を持っていたため、消費・安全部を希望しました。



仕事のやりがい

スポーツ選手や施設の栄養バランスが優れた食事や地場産物、旬の食材を活用した食事を紹介する業務では、チームの選定から情報発信まで、一連の流れを担当しています。1年目から主体的に任せていただき、大変ありがたく感じています。発信後に反応をいただいた際にはやりがいを感じますし、達成感にもつながっています！



地域で伝える「食」の情報「移動消費者の部屋」



家畜防疫の備え

私の仕事内容

監視業務は国民からの情報提供や科学的分析（DNA分析等）結果から、表示疑義を把握し、事業者への立入検査を実施します。検査では、事業者への聞き取り、表示根拠の確保、仕入量と販売量の検証等、実施します。違反を確認した事業者には、法律に基づき行政指導を行うこともあります。



真実を見抜く
Gメンの眼

なかの こうじ
中野 孝治

米穀流通・食品表示監視課
食品表示監視官
2024年度入省
(経験者採用)

現在の仕事の魅力

食品は産地などによって価格が大きく異なりますが、それを見た目で判断するのは困難です。この価格差が偽装による不当な利益への動機に繋がることもあります。これら「食」が抱える課題を解決し、生産者の努力が報われ、消費者が安心して食品を選べる社会を構築することが、この仕事の魅力です。



検査、事前打ち合わせ

採用者へのメッセージ

年3、4回、地方農政局等（全国8カ所）に配属された監視業務を担当する選考採用者が本省に集まり、意見交換する機会があります。本省や他局の選考採用者と繋がり、成功事例等を共有することで、人脈が広がり、仕事が円滑に進められるようになりました。選考採用者の意見を積極的に受け入れてくれる、前向きな職場です。



次世代の農業を現場と一緒に今、創る

主な業務内容

- ・みどりの食料システム戦略の推進 ・農畜産物の生産振興
- ・スマート農業の推進 ・経営所得安定対策の推進

私の仕事内容

国産農産物の施設整備を支援する補助金の総合窓口として、管内都県の担当者や民間事業者からの補助金の活用に関わる要望や質問に対応しています。米、野菜、茶など多様な農産物の施設に関わるため、農政局内の各担当者とも連携しています。実際に補助金を活用した施設へ現地調査に行くこともあります。



施設の調査

農業生産を支えたい

すやま あかね
陶山 茜

生産振興課
生産総合指導係
2025年度入省

職場の雰囲気

課内の人数が比較的多く、年齢が近い方も多いため、賑やかで話しやすい職場だと感じています。質問や確認を快く受けもらえるため、未経験の業務に積極的に挑戦することができて嬉しいです。

採用者へのメッセージ

農政局内外の多くの人と関わるので、コミュニケーション能力を活かしたい方にはぴったりの職場だと思います。入省して1年ですが、出張をはじめ、さまざまな業務を楽しく経験することができるのでおすすめです！



見る×選べる みえるらべる

農林水産省は、みどりの食料システム戦略に基づき、生産者の環境負荷低減の取組を評価し、星の数で分かりやすく伝える「見える化」を推進しています。



こども向けイベントでの周知活動

私の仕事内容

みどりチームの一員として「みどりの食料システム戦略」に基づき、持続可能な農林水産業の実現に向けた基盤確立事業を担当しています。関係機関や事業者と連携し、施策の推進・普及啓発・体制整備、局内の取りまとめを行っています。



現在の仕事の魅力

みどり戦略の取組を推進するため、各分野での事業者と直接働きかけを行っています。様々な課題や行政への要望等を聞き、少しずつですが関係者の行動変容に繋がっていることが実感できるのが、やりがいとなっています。

食と環境を
未来へつなぐ

かわさき せいいちろう
川崎 誠一郎

環境・技術課
プラスチック削減対策係長
2025年度入省
(経験者採用)

温室効果ガス削減
生物多様性保全



みどり戦略の意見交換

仕事をするうえで大切にしていること

民間から選考採用で職員となり、民間での経験を踏まえ、現場の実情を意識した対応を行いながら、「みどりの食料システム戦略」の取組が着実に定着するよう業務を進めています。休暇制度や柔軟な働き方を活用し、仕事と生活の両立を図っています。仕事もプライベートも大切にできる職場です。食ミラプロジェクト事務局も担当していますので、若手職員の積極的な意見が聞けることも良い刺激となっています。

日本の食・農を支えるサポーター

主な業務内容

- ・担い手育成・確保 ・農地集積・集約化 ・新規就農者育成・確保
- ・農林水産物・食品の輸出 ・食品企業対策

私の仕事内容

地域のリーダーとなり得る女性農業経営者の育成、地域の女性農業者グループの活動を支援する事業を担当しています。また、農業分野における女性登用に関する調査のとりまとめ等を行っています。

農業女子をふやし隊
みやぎ なみえ
宮城 奈美枝

経営支援課
農業人材育成係
2025年度入省



拠点派遣研修にてラジオ出演

職場の雰囲気

課内のみなさんがいつも気にかけてくださり、分からないことや悩みを相談しやすい雰囲気をつくってくださるのおかげで、毎日楽しく仕事ができます。また、仕事のコツやアドバイスもいただけるので、恵まれた環境だなと感じています！

採用者へのメッセージ

自分と合っている職場がどこなのか、働いているイメージがつきにくく難しいと思いますが、ぜひ説明会や座談会に参加し、実際に働いている職員とお話して感じ取っていただければと思います！みなさんとお会いできるのを楽しみにしています！



県庁輸出担当課との会議



補助事業を活用した工場の竣工検査

私の仕事内容

食品の輸出に挑戦する企業のみなさんをサポートする仕事です。県庁や省内の担当者と連携しながら、輸出に関する相談対応や補助金の手続きを行っています。事業者の現場の声を聞き、必要な支援につなげていくことを大切にしています。

おいしい挑戦を世界へ
やまむら みお
山村 弥生

輸出促進課
海外展開支援係長
2025年度入省
(経験者採用)



現在の仕事の魅力

支援している企業の皆さんの輸出実績が伸びたり、成長していく姿を見られる瞬間が嬉しく、魅力的な仕事です。海外マーケット、食品安全、物流など幅広い分野に触れられるため、日々新しい知識を吸収でき、自分自身の成長を実感できるのも魅力の一つです。



仕事をするうえで大切にしていること

いろいろな立場の方と接する機会が多いため、相手の気持ちに寄り添い、丁寧なコミュニケーションを心がけています。課内でも気軽に相談できるよう、日ごろから雰囲気づくりを意識しています。仕事の後や休日は食べ歩きやカラオケなどでリフレッシュし、前向きに働けるよう心がけています。

農地・農村から日本のビジョンを「形」にする

主な業務内容

- ・ 農業農村整備事業
- ・ 農山漁村及び都市農業の復興
- ・ 農村環境保全
- ・ 都市と農村の交流
- ・ 農地の確保



施工管理状況（現場監督）



鳥獣対策用の柵の視察

私の仕事内容

国営地区における水利権の更新・変更に係る手続きを担当しています。管内の事業所や調査管理事務所と調整を図りながら、河川管理者との協議を行っています。業務にあたっては、事業の実施や営農に影響が生じないかを常に確認し、協議が円滑に進められるよう努めています。



現場調査の様子

職場の雰囲気

和やかな雰囲気、コミュニケーションがとりやすい環境だと感じています。上司には日頃から丁寧にご指導いただいているほか、河川協議における具体的なイメージをつかむことができるよう、数多くの現場に連れて行っていただいています。

適正な水利調整

しばた ゆうか

柴田 祐佳

設計課水利調整係
2021年度入省

仕事を通して学んできたこと

土地改良事業が長い歴史の中で築かれ、現在へと繋がっていることを学んでいるところです。特に河川協議は、過去の経緯や背景を基に協議が進められることが多いので、日々学ぶ中で理解が深まると同時に、河川協議の奥深さや面白さを実感しています。



私の仕事内容

関東管内の農作物の鳥獣被害対策として、交付金申請・実績報告の審査や指導助言を行います。また、関係機関と調整を行いながら、交付金が適正かつ円滑に執行されるよう支援をしています。



鳥獣被害対策の精通者

しみず たくや

清水 琢也

農村環境課
鳥獣被害指導係長
2024年度入省
(経験者採用)

仕事をするうえで大切にしていること

多くの人と関わる仕事で重要なのは、相手の期待や求める行動を常に意識し、相手の立場を配慮した気遣いを怠らないことだと考えています。お互いが気持ちよく仕事に取り組めるような関係を築き、円滑な業務運営ができるよう心掛けています。



採用者へのメッセージ

私は民間企業で営業職として働いた後、選考採用で入省しました。民間と公務員では考え方の違いに戸惑うこともありましたが、仕事に真摯に向き合う姿勢はどの職場でも共通だと感じています。不安に思うこともあると思いますが、周囲には丁寧に教えてくれる優しい方が多いので、安心して入ってきていただきたいと思います。

より確かな未来のために日本の“今”を調査する

主な業務内容

- ・米などの農林水産物の生産量、農林漁家の経営状況の調査
- ・農業産出額の算出、統計データの分析による政策立案支援

私の仕事内容

農畜産物生産費調査の審査を担当しています。提出された調査票を一つ一つ丁寧に確認し、不明点や不整合の整理・補正を行います。また、若手への業務継承の一環で、作況調査や対地調査に同行し、生産現場を自分の目で見る機会もあります。



水稲作況調査（実測）

仕事のやりがい

机上で数字を扱うだけでなく、現場の実情を知ることによって統計の見え方が変わるところにやりがいを感じます。農家の方々の工夫や努力を意識しながら審査を行い、その積み重ねが正確な統計として公表されることに、責任と達成感を感じます。

統計で実態を捉える

さほら ゆき
佐原 由紀

経営・構造統計課
2020年度入省

職場の雰囲気

最初は分からないことや戸惑うこともありましたが、ベテランの方々が気に掛けて声を掛けてくれる職場です。分からないことはすぐに相談でき、丁寧に教えてもらえるので、安心して仕事に取り組みながら少しずつ成長していける環境だと感じています。



水稲作況調査の現地研修



専門調査員研修

私の仕事内容

統計部の窓口として、本省や局内他部室との連絡調整・部内周知、外部からの問い合わせ対応を行っています。あわせて、部内各課等が調査結果を本省へ報告する際の資料確認・指導、部内説明の日程調整、統計部ホームページの管理・見直し、局での公表作業も担当しています。

農政と統計の橋渡し

くまがい ひでみち
熊谷 英通

統計企画課
企画係長
1994年度入省

印象に残っている仕事

はるか昔の話になりますが、採用2年目の頃、千葉県拠点で養蚕の収繭量の調査から取りまとめまでを一人で任されたことです。特に養蚕は耳慣れない専門用語が多く、関係団体の担当者がさまざまなことを教えてくれるのを、何度も聞き直しながら必死でメモを取ったことが思い出されます。

仕事で自身の成長を実感したエピソード

他の係を担当していた時期も含め、部下が配置されていたころを振り返ると、仕事を教え育てることを通じて、自分自身も成長できたと感じています。また、部下からの何気ない質問が的を射ていることも多く、それも自らの気づきを得る良い機会になっていました。

